

【議第6号】

平成30年度 活動方針

1. 懇親会の開催

30年度は青山と翔青の同窓会を統合する記念すべき年度である。会の融和や活性化を目的に、総会後に懇親会を実施することにする。今年度の状況を踏まえたうえで、総会後の定期開催を目標にしていきたい。

2. 翔青高校の学校活動への協力

青山高校のDNAを引き継ぐ翔青高校生に対し、無理のない範囲で、様々な支援をおこなっていきたい。

① キャリア授業の継続

翔青高校は、教育目標にある「社会に参加」「課題を発見、解決する力」などの言葉から汲み取れるように、学力向上だけではなく、社会との接点を強く意識している。

社会人集団である同窓会としても、われわれの資産である「人」を生かしながら、学校の教育目標に沿った形での支援をすべきと考える。引き続き、母校のキャリア授業への講師派遣を実施していきたい。日程や規模は翔青高校と調整中

② 保護者・生徒への教育資金の貸し出し

普通科からGC科（Global Communication）へ2年次に編入する生徒とその保護者に対し、一時的必要資金*の貸し出しを無利子でおこなう。学校が責任をもって保護者から回収し、卒業時に同窓会に返済することを条件にする。

*修学旅行に代わって、ニュージーランドへの海外研修がGC科では実施される。積立金が異なるため、家庭によっては急には支払えない不足分が生じる。

以上